



noboru 取扱説明書

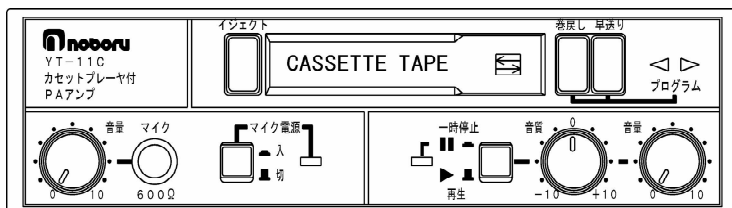
車載用カセットプレーヤ付 PA アンプ

YT-11C/YT-14C/YT-21C/YT-24C

このたびはノボル車載用カセットプレーヤ付 PA アンプをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、必ず保管してください。(保証書付)

■特長

- ・ポーズ機能を使うとテープ動作を一時的に停止させることができます。
- ・マイクからの音とテープからの音をミキシングして放送することができます。
- ・DIN 規格サイズのためコンソール BOX 内に取付できます。
- ・カールコード・トークスイッチ付ハンド形ダイナミックマイクロホンが付属しています。



■目次

特長	1
安全上のご注意	2
使用電源のチェック	4
取付時の注意	4
使用上の注意	5
カセットテープについて	6
ヘッドのクリーニングについて	7
各部の説明と使い方	8
取付方法	10
接続方法	12
故障かな？	13
付属品	14
アフターサービスについて	14
仕様	15
品質保証書	16

■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	 禁止	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。  強制

 警告	
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 火災、感電の原因となります。 この機器を使用できるのは、日本国内のみです。商用（ＡＣ）電源には接続しないでください。火災の原因となります。	 禁止

 注意	
この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して取り付けてください。発熱により高温となり、火災・やけどの原因となることがあります。	 強制
万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災の原因となることがあります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源コードを外してください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。	 強制
万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り電源コードを外して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となることがあります。	 強制
この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部に通風孔があけてあります。次のような使い方はしないでください。この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。この機器を風通しの悪い狭い所に押し込む。	 禁止
この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災の原因となることがあります。（特にお子様に触れる場合はご注意ください。）	 禁止
この機器を改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。	 分解禁止

 注 意	
電源コードが傷んだら、（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。	 注 意
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に取り付けしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	 禁 止
この機器は取付金具などで確実に固定してください。振動などにより落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	 強 制
電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。	 注 意
お手入れの際は安全のため、電源コードを外して行ってください。電源が入った状態でお手入れされますと、ボリュームに誤って触れたときに突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。	 強 制
年に一度くらいは、機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。	 禁 止
この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災の原因となることがあります。	 禁 止
万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源コードを外して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。	 禁 止
湿気や、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。	 禁 止
風呂場などでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。	 水場禁止
お仕様がカセットテープ挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。	 手は触らないでください

■使用電源のチェック

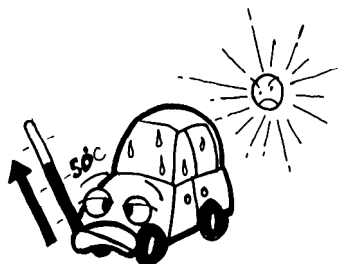
お買い上げいただいたアンプが車の電源と合っているかを確認してください。
各アンプの使用電源は下表の通りです。

YT-11C	DC10～16V(公称 12V)
YT-21C	⊖ アース車専用
YT-14C	DC20～32V(公称 24V)
YT-24C	⊖ アース車専用

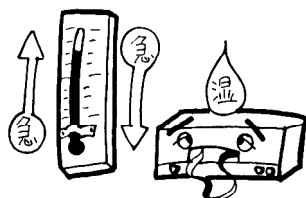
■取付時の注意

- 次のような場所を避けて通風のよい場所に取付してください。
 - 直射日光の当る場所（ダッシュボードの上）
 - ヒーターの熱風が直接当る場所
 - 密閉された風の通らない場所
 - 温度が著しく高くなる場所
 - 雨が吹き込んだり、水がかかりやすい場所
 - スピーカ等の磁気をおびた場所
- 取付に使用するネジ等は必ず同梱の付属ネジを使用してください。
付属ネジ以外のものを使用した場合、アンプ本体の故障の原因となることがあります。
- アース線（黒）はバッテリーの（－）端子、又は車体の金属部に確実にネジ止めしてください。
接続が不完全ですと出力低下、雑音発生等の原因になります。
- 取付作業前にバッテリーの（－）側ケーブルをバッテリーの端子から外してください。
作業終了までこのケーブルは接続しないでください。
- 取付時の前後、左右の角度は水平から 30 度未満としてください。
30 度以上の場合は動作しない、又は、誤動作をすることがあります。
- 本機の近くで無線機や携帯電話機を使用した場合、スピーカから雑音を拡声することがあります。
本機を使用中に無線機や携帯電話機を使用する場合はご注意ください。

■使用上の注意

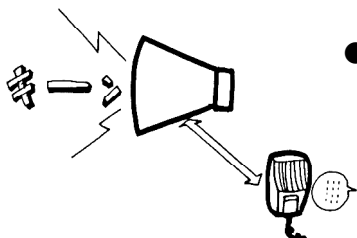


- 炎天下で長時間屋外駐車した場合は車内の温度が高温（50 度以上）になることがあります。この場合は換気をして車内温度が常温に近くなるまで電源を入れないでください。

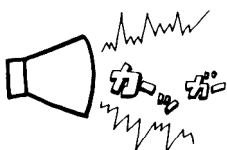


- 急に暖房や冷房を始めたときや雨天のような湿度の高いときなど温度、湿度が急に変化したときにヘッドやキャップスタンに結露することがあります。

このままで使用するとテープがヘッドに貼りついて巻き込みの原因になることがありますので、このような場合は 30～60 分程放置して車内温度に馴染ませたり、除湿を行ってから使用してください。



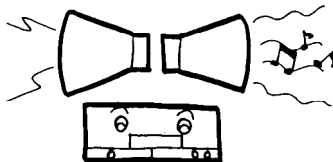
- マイク放送時はスピーカが近いためハウリングしやすいので音量をあまり上げないようにしてください。



- テープ放送時はハウリングしないため音量を上げすぎると音が歪んでしまい聞き苦しくなることがありますのでむやみに音量を上げないようにしましょう。

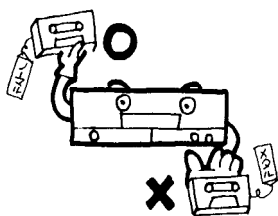


- 周囲の状況に応じて音量をこまめに調節するようにしてご使用ください。

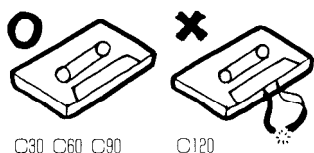


- テープを挿入した状態のまま電源を切り、長時間放置するとテープの劣化やテープ巻き込みの原因になることがあります。放送終了後は必ずテープを取り出してください。

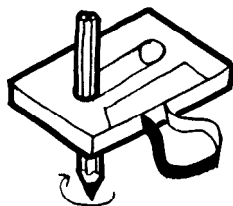
■カセットテープについて



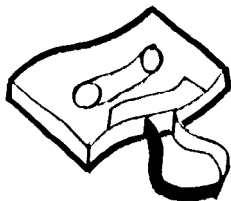
- ノーマルタイプのカセットテープを使用してください。
メタルテープやクロムテープは使用しないでください。
エンドレステープは構造上、テープのいたみが早いので使用しないでください。



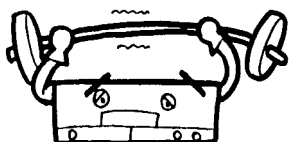
- 往復 90 分を越えるものはテープが薄いため巻き込みやテープ切れの原因となりやすいので使用しないでください。



- カセットテープを使う前にテープのたるみを確認してください。
テープがたるんでいるときは指やエンピツ、ボールペン等でたるみを直してください。

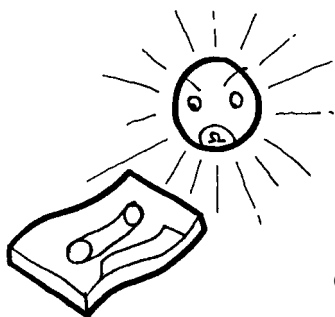


- カセットテープが変形したもの、テープにしわがついたもの、長期間使用したものは故障の原因になるため使用しないでください。

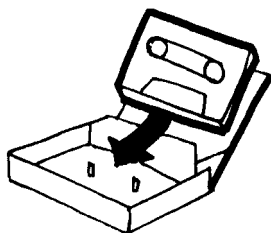


- リールの回転が重いカセットテープは故障の原因になるため使用しないで下さい。

- 夏期に屋外駐車した車の中に置かれたカセットテープは熱により変形することがありますので使用しないでください。

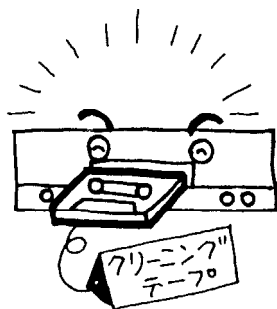


- カセットテープはプラスチックケースに入れ、高温、多湿の場所や磁気のある所（テレビ、ラジオの近く）を避けて保管してください。



- 油などで汚れたカセットテープを使用しないでください。故障の原因になります。

■ヘッドのクリーニングについて

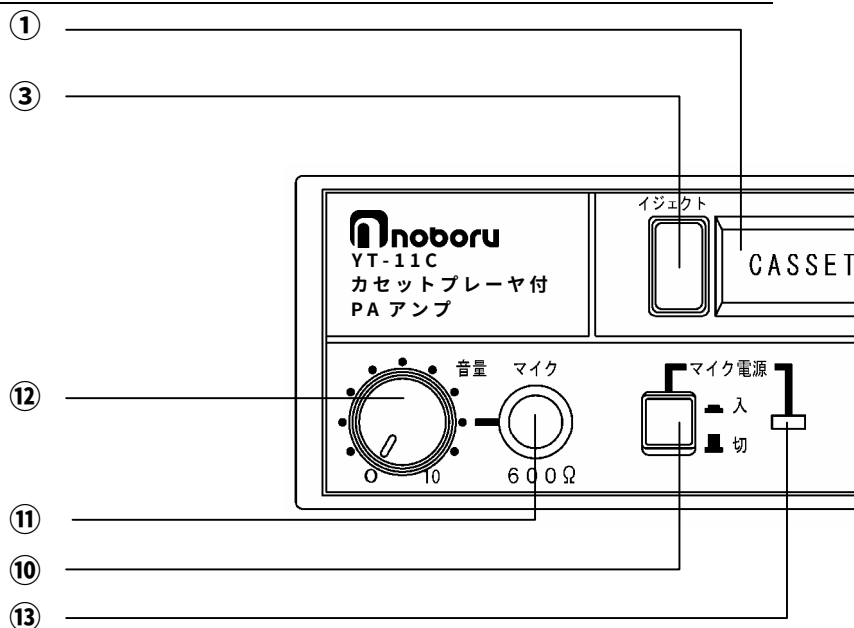


- 20 時間使用ごとに市販のヘッドクリーナテープでヘッドをクリーニングしてください。
- ヘッドの汚れによる高音部のレベル低下、音の途切れなどの音質悪化を防止できます。

次の症状は故障ではありません！

テープを再生中に強制的に反転させた場合、テープ終端検出機構上 1／20 回程度の確率で再反転することがあります。この場合はもう一度反転させてください。

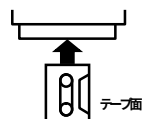
■各部の説明と使い方



(テープ部)

①テープ挿入口

テープの見える面を右側に向けて挿入します。
テープを押し込むと電源が入り、再生が始まります。



②テープ走行方向表示灯

テープの再生中に点灯し、テープの走行方向を表示します。
巻戻し中は巻戻し方向を示す表示灯が点灯します。

③イジェクトボタン

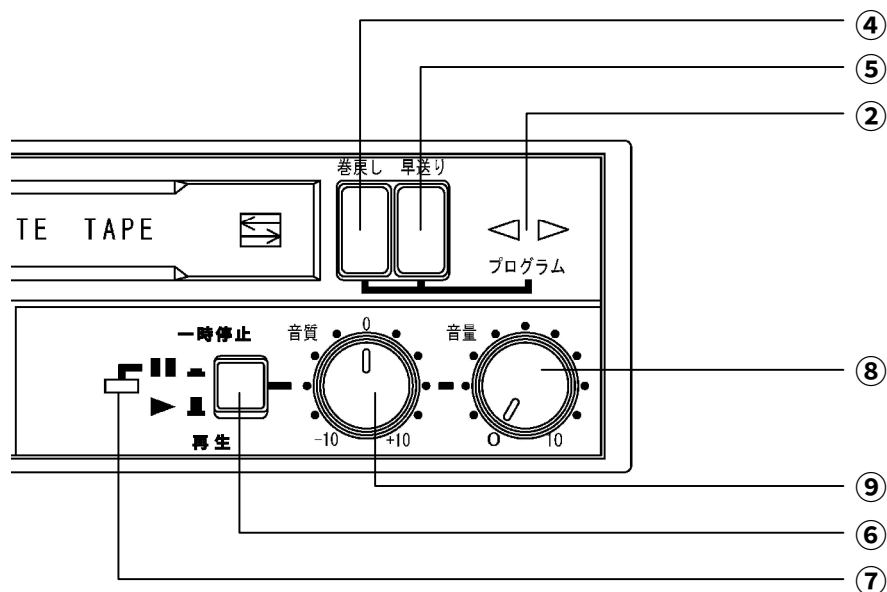
カセットテープを取り出すときに押します。

④巻戻しボタン

テープを再生中にこのボタンを押し込みロックすると巻戻しします。解除するときはとなりの早送りボタンを軽く押してください。このボタンとなりの早送りボタンを同時に押すとテープの再生面が強制的に切換わります。

⑤早送りボタン

テープを再生中にこのボタンを押し込みロックすると早送りします。解除するときはとなりの巻戻しボタンを軽く押してください。このボタンとなりの巻戻しボタンを同時に押すとテープの再生面が強制的に切換わります。



⑥ プレイ／ポーズ
切換えボタン

 連続再生します。

 テープ走行が停止します。(一時停止)

⑦ 走行停止時表示灯

テープ走行が停止しているときに点灯します。

⑧ テープ音量調節ツマミ

時計方向に回わすとテープ音量が増大します。

⑨ テープ音質調節ツマミ

時計方向に回わすと高域強調となり、反時計方向に回わすと低域強調となります。

(マイク部)

⑩ マイク電源ボタン

ボタンを押すと電源が入り、マイク電源表示灯が点灯し、マイク放送ができます。再度押すと電源が切れます。

⑪ マイクジャック

付属のマイクのプラグを挿入します。プラグを抜くときはプラグを持って行ない、マイクコードを引っ張らないでください。

⑫ マイク音量調節ツマミ

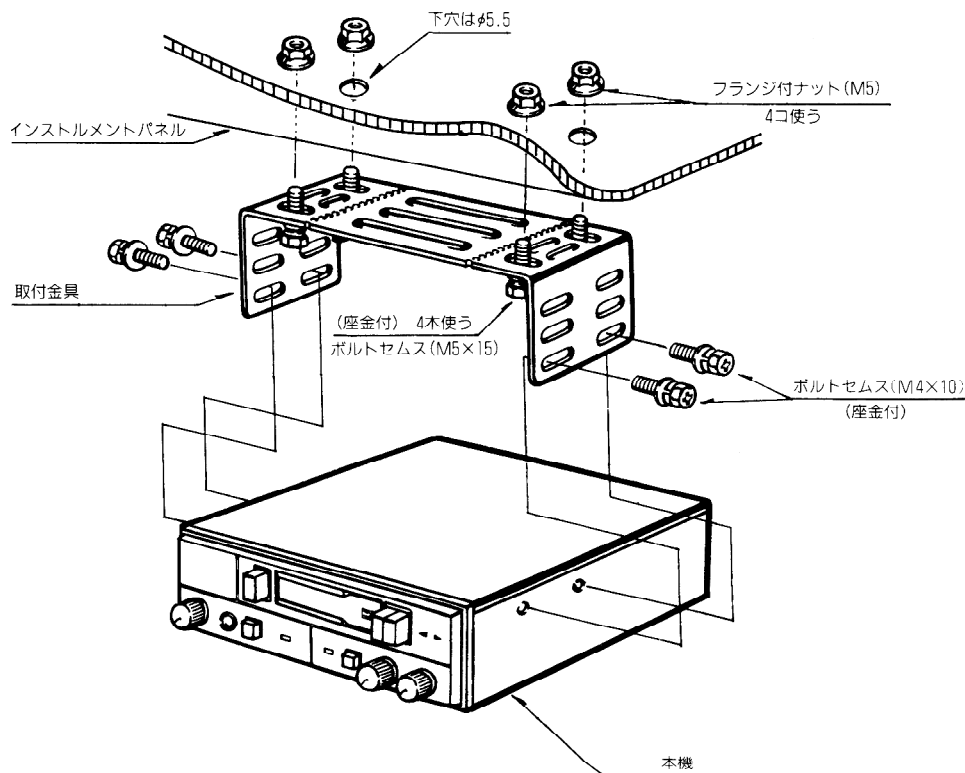
時計方向に回わすとマイク音量が増大します。

⑬ マイク電源表示灯

マイク電源ボタンを押した時だけこの表示灯が点灯しています。

■取付方法

アンダートレイに取付する場合

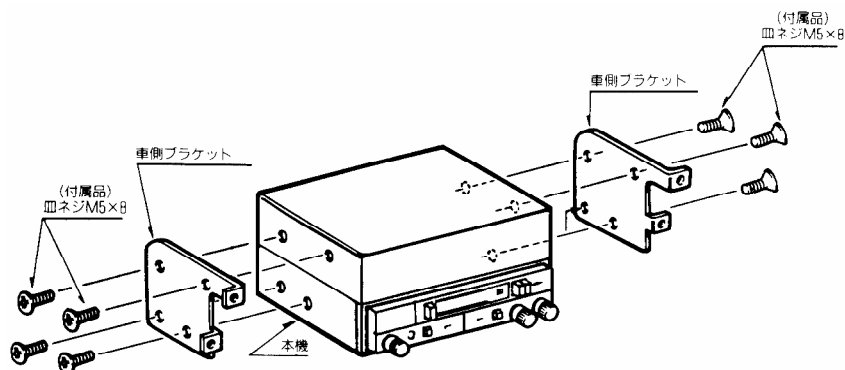


マイクホルダーの取付

(注) 付属マイクは、予告なく形状を変更する事があります。



コンソールボックス内に入れる場合(例)



- ① コンソールボックスのカバーをはずし、小物入れを取り出して両側に取付てあるブラケットを取りはずしてください。
- ② 車側のブラケットを上図のように本機の左右側面に付属の皿ネジ（M5×8）を使い取付してください。
- ③ 小物入れを取り出したときと逆の順序でコンソールボックス内に組み込み、最後にコンソールボックスのカバーを元どおりに取付してください。

■接続方法

1. 付属コードのソケットから出ている各コードを下図の通り接続してください。

赤色コード：バッテリーの+端子に接続してください。

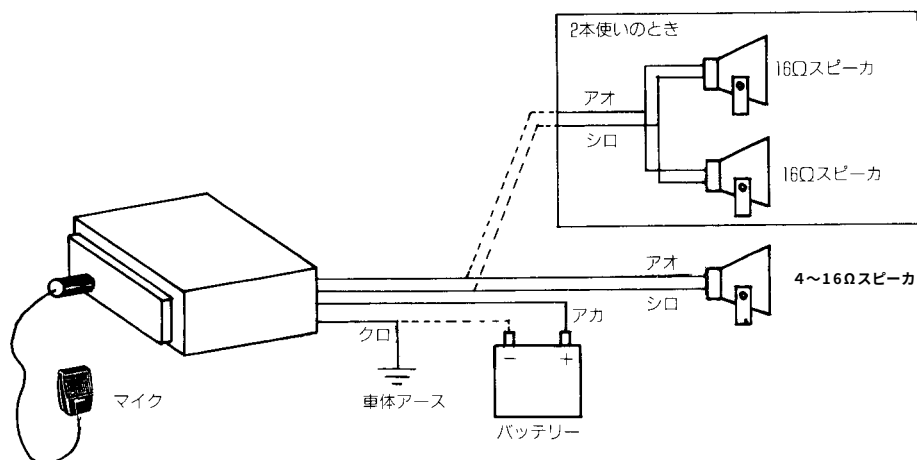
黒色コード：バッテリーの-端子又は車体金属部に接続してください。

青色コード：スピーカの H 端子に接続してください。

白色コード：スピーカの C 端子に接続してください。

2. 付属コードのソケットを本機の後部にあるプラグに接続してください。

【注意】接続が終わるまで接続コードを本機後部のプラグに接続しないでください。



■故障かな？

症 状	点 検 項 目	処 置
マイク電源表示 灯が点灯しない	マイク電源ボタンを押していますか	ボタンを押してください
	ヒューズが断線していませんか	ヒューズを交換してください
	電源コードの接続は正しいですか	接続が正しいか確認してください
	アース線をプラスチックにネジ止めしていませんか	アース線は車体の金属部にネジ止めしてください
マイクの音が出 ない	マイク電源ボタンを押していますか	ボタンを押してください
	マイク音調節ツマミが「0」の位置になっていませんか	ツマミを時計方向に回わしてください
	マイクが故障していませんか	修理又は新しいものと交換してください
マイクの音が途 切れる	マイクプラグをジャックに確実に挿し込んでいますか	挿し込んでください
	マイクが故障していませんか	修理又は新しいものと交換してください
テープの音が出 ない	録音した内容が消えていませんか	他の機械で確認してください
	テープ音量調節ツマミが「0」の位置になっていませんか	ツマミを時計方向に回わしてください
	プレイ/ポーズ切換えボタンを押して一時停止状態（走行停止時表示灯が点灯します）になっていませんか	再生状態にしてください 走行停止時表示灯（赤色）が消灯します
テープの音が小 さい	テープ音量調節ツマミの位置が「0」付近になっていませんか	ツマミを時計方向に回わしてください
	録音レベルが適正ですか	録音レベルを上げてください
	20 時間以上テープ再生をしていませんか	クリーニングテープでヘッドをクリーニングしてください
テープの音がお かしい	メタルテープ、クロムテープを使っていますか	ノーマルテープに変えてください
	20 時間以上テープ再生をしていませんか	クリーニングテープでヘッドをクリーニングしてください
テープを巻き込 む	テープ面にしわや伸びがありませんか	新しいテープを使用してください
	90 分を越えるカセットテープを使っていますか	90 分以下のカセットテープを使用してください
	カセットハーフが変形していませんか	新しいテープを使用してください
テープが走行中 に 異常音がする	カセットハーフが変形していませんか リールの回転が重くありませんか	新しいテープを使用してください
スピーカからの 音が小さい	トランス付きスピーカを使用していませんか	必ずロー・インピーダンスのスピーカを使用してください。

ヒューズについて

ヒューズが切れたときは原因を調べ、対策を実施後、指定のヒューズと交換してください。
指定のものより大きい容量のヒューズは使用しないでください。

■付属品

箱の中には下記の付属品が入っていますのでご確認ください。

- ・ マイクロホン 1 個
- ・ マイクロホン取付金具 1 個
- ・ 接続コード 1 個
- ・ 本体取付金具 1 個
- ・ 本体取付用ボルト、ナット類 1 式
- ・ 交換用ヒューズ 1 個

(ヒューズの容量は下表参照)

品 番	YT-11C	YT-21C	YT-14C	YT-24C
ヒューズ容量	2A	5A	2A	3A

- ・ 保証書付取扱説明書 1 冊 (本書)

■アフターサービスについて

- ・ この取扱説明書の末尾に保証書を添付しています。
本書を販売店よりお受けとりのさい、必ず保証書欄に「販売店名、お買い上げ日」などの記入、および記載内容をお確かめのうえ大切に保管してください。
- ・ 保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。ただしメカ部（テープデッキ等）の保証期間は 6 ヶ月または使用時間 1000 時間以内とし、そのいずれか早く達した方と致します。
- ・ 調子が悪いときはこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
簡単なお手入れで直ることがあります。
それでも具合が悪いときはお買い上げ店または弊社顧客サービスセンターへご相談ください。
- ・ 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にお持ち込みください。保証書に記載しております無償修理規定にもとづいて無償で修理をいたします。
- ・ 保証期間を過ぎている場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
ご希望により有料で修理をお引き受けいたします。

■仕様

品 番		YT-11C	YT-21C	YT-14C	YT-24C
公称バッテリー電圧		D C 1 2 V		D C 2 4 V	
使 用 電 圧 範 囲		D C 1 0 ～ 1 6 V		D C 2 0 ～ 3 2 V	
消 費 電 流		2 A 以下	3.5 A 以下	1 A 以下	2 A 以下
定 格 出 力		1 0 W	20 W	1 0 W	2 0 W
負荷インピーダンス		4 Ω (適合負荷インピーダンス4 Ω～16 Ω)			
歪 率		5 % 以下 (1 k H z、定格出力時)			
信 号 対 雑 音 比		5 0 d B 以上 (テープ回路は45d B 以上)			
周 波 数 特 性		2 0 0 H z ～ 8 k H z 偏差3 d B (定格の-1 0 d B 出力時)			
マ イ ク 回 路		インピーダンス：6 0 0 Ω 不平衡型 感 度：3.5 m V			
テ ー プ 回 路	適 合 テ ー プ	コンパクトカセットテープ ノーマルタイプ 最大90分 (C-30、C-60、C-90)			
	テ ー プ 速 度	4.76 cm/s			
	ワ ウ フ ラ ッ タ	0.35%以下			
	早 送 り 時 間	約180秒 (C-60テープ使用)			
	テ ー プ 音 質 調 節	8 k H z において-1 0 d B 以上			
設 置 状 態		水平～30 度			
使 用 温 度 範 囲		- 1 0 ° C ～ + 5 0 ° C			
外 形 寸 法		幅178×高さ50×奥行174 (mm) [突起物含む]			
質 量		約1.3kg			約1.5 k g

(備考) マイク回路とテープ回路は共に音量調節器がついています。

品質保証書 持込み

型名	YT-11C/21C ★製造番号 YT-14C/24C		この保証書は無償修理規定により無償修理を行なうことを約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理品の送料はご使用者においてご負担ください。
保証期間	お買い上げから一年間 ただしメカ部（テープデッキ等）は6ヶ月又は使用時間1000時間以内とし、そのいずれか早く達したほうとします。		
お買い上げ日	★ 年 月 日		
★お客様欄	ご住所	〒 — TEL () —	★販売店 住所・店名・電話番号
	お名前	様	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。製造番号については本体に貼付している規格銘板近くに貼付しています。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管ください。

<無償修理規定>

- 取扱説明書、本体注意銘板などに従った、正常な使用状態で、保証期間内に万一故障した場合、商品と本書をお買上の販売店にご持参、ご提示の上、修理をご依頼ください。無償にて修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
 - お買上後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障および損傷。
 - 常識的に正常な動作であるにもかかわらず、修理または、部品交換等の要求をされる場合。
 - 本製品に接続された当社指定以外の機器故障に起因する故障。
 - お客様のご都合による、出張修理を行なった場合の出張費用。
 - 保証書のご提示が無い場合。
 - 保証書にお買上日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ、有効です。

This warranty is valid only in Japan

修理メモ

- * 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
- * この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合、お買上の販売店または下記の顧客サービスセンターまでお問い合わせください。



株式会社 拡声用音響装置
ノボル電機製作所

顧客サービスセンター	フリーダイヤル（無料電話） TEL 0120-014-602
	受付時間 9:00~17:00
	商品や技術など、お問い合わせにお応えします。

本社・工場 〒576-0051 大阪府交野市倉治3丁目5-10 TEL 072-891-4602

978424C '07.2